

いたばし 環境管理ニュース

発行:板橋環境管理研究会
2023年7月1日 〒173-0005 板橋区板橋1丁目48番
第443号 11号ロジエビル No.3 2階
電話:03-3962-0131
FAX:03-3962-0133
(板橋区公式ホームページからも閲覧可能)

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kankyo/management/1005779.html> ※年7回(不定期)発行となります

今号のトピックス

- 1 板橋区宅配ボックス導入助成事業のご案内
- 2 いたばし環境アクションポイント事業 参加者募集
- 3 緑のカーテンアートコンテスト
- 4 夏季のVOC対策
- 5 環境関連補助金・支援策情報

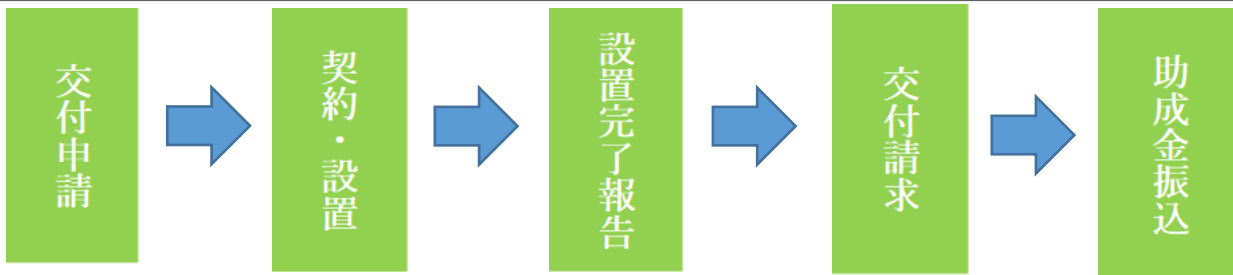
板橋区宅配ボックス導入助成事業のご案内

令和4年度に引き続き、板橋区では宅配での再配達を抑制させ、物流における温室効果ガス排出削減とともに、非接触の荷物受け取りにより、新型コロナウイルス感染症対策のため、宅配ボックスの設置について経費を一部助成し、宅配ボックスの導入の支援をします。



【交付申請受付期間】

令和5年4月1日(土)～令和6年2月15日(木)



※必ず契約、設置は、助成金の交付決定後に行ってください。

※交付決定後、令和6年3月31日までに設置を完了し、すみやかに、設置完了報告を行ってください。

※交付請求後、順次、報告書に記載の口座に振り込みを行います。

※予算額に達した場合は、申請の受付を終了しますので、ご了承ください。

※申請書類は、環境政策課スマートシティ・環境政策係あてに郵送、電子申請またはご持参ください。

電子申請を希望の方は、東京共同電子申請・届出サービスをお使いください。

【助成の条件】

- ・交付決定後に購入及び設置に関する契約が行われること。
- ・板橋区内の住宅、事業所、集合住宅に設置されること。
- ・設置する住宅、事業所、集合住宅の販売・譲渡を目的としていないこと。
- ・設置する機器は未使用であること。またリースではないこと。
- ・助成対象に対し、区から他の助成等を受けていないこと。

【問い合わせ・申請書提出先】

〒173-8501 板橋区板橋2-66-1 板橋区役所北館7階
環境政策課スマートシティ・環境政策係
電話:03-3579-2591

【助成対象者及び助成金額】

分類	戸建住宅・事業所に施工する場合	集合住宅共有部に施工する場合	IoTに対応し、スマートフォンへの通知機能があるものを戸建住宅・事業所に施工する場合	IoTに対応し、スマートフォンへの通知機能があるものを集合住宅共有部に施工する場合
助成対象者	1 区内に住所を有する又は有する予定の方、区内事業所を有する方、区内集合住宅を所有する方、管理組合 2 個人の場合 住民税を滞納していないこと 法人の場合 法人住民税を滞納していないこと 3 申請者(事業者の場合は役員も含む)が暴力団員でなく、暴力団または暴力団員と密接な関係を有する者でないこと			
助成対象経費	本体費用、施工費用等(消費税、撤去費用は除きます)			
助成金額 (千円未満は切り捨て)	板橋区内業者と契約・施工助成対象経費の1/2 (上限5万円)	板橋区内業者と契約・施工助成対象経費の1/2 (上限15万円)	板橋区内業者と契約・施工助成対象経費の2/3 (上限15万円)	板橋区内業者と契約・施工助成対象経費の2/3 (上限25万円)
	板橋区外業者と契約・施工助成対象経費の1/2 (上限3万円)	板橋区外業者と契約・施工助成対象経費の1/2 (上限13万円)	板橋区外業者と契約・施工助成対象経費の2/3 (上限13万円)	板橋区外業者と契約・施工助成対象経費の2/3 (上限23万円)
基準	<ul style="list-style-type: none"> ・施錠できる構造となっていること。(南京錠で施錠するものは除く。) ・3辺の合計が 75cm 以上の荷物が投函できる大きさがあること。(集合住宅用の宅配ボックスについては、1つ以上のボックスが本要件を満たすこと。) ・設置する機器は、袋式及び折りたたみ式でないこと。 ・<u>業者の設置工事により移設できないように固定されていること。</u> 			

※申請は、申請者1人につき3回までとします。(令和4年度申請された方も3回まで申請可能です。)

※1棟につき申請は1回です。

※板橋区内業者とは、見積書・領収書の発行者住所が、板橋区内で記載されている業者になります。

注：袋式、折りたたみ式、南京錠で施錠式の宅配ボックスは助成の対象外となります。

注：業者に設置工事を行ってもらわないと、助成の対象外となります。

注：交付決定前に購入と設置をした場合、助成の対象外となります。

※新築住宅など建築工事請負契約時に、すでに宅配ボックスの契約をしている場合、交付決定後に、宅配ボックスの契約をし直せば、助成の対象となります。

いたばし環境アクションポイント事業 参加者募集

区は、「ゼロカーボンいたばし 2050」を表明し、令和 32(2050)年までに CO₂ 排出量実質ゼロをめざし、ゼロカーボンシティの実現に向けて取り組んでいます。

本事業では省エネ行動により、8月(または9月)、10月、12月の3か月間の電気・ガスの使用量を前年より削減すると、削減率に応じたポイントを獲得でき、獲得したポイントは区内共通商品券等(いたばし Pay によるポイント付与も選択可)と交換できます。(交換は 500 ポイント単位)

健康に配慮し、無理なく電気・ガスの使用量を見直して CO₂ の排出量削減につながる省エネにチャレンジしてみませんか？

1. 対象・定員

(1) 家庭部門(1,000 者程度)

- 家庭: 板橋区内にお住まいの方
- 集合住宅共用部: 板橋区内の集合住宅の管理組合・所有者

(2) 事業所部門(40 者程度)

- 事業所: 板橋区内に事業所をもつ事業者
- ※前年・本年ともに同一の住所・所在地であること

2. 申請期限



令和5年 10 月 31 日(火)

※申請方法など詳しくは区ホームページをご覧ください。

3. 結果報告

来年2月 16 日(金)までに①結果報告書、②前年と今年の電気・ガスの使用量がわかるもの(検針票の写しなど)、③オプションメニューに取り組んだことがわかる書類を提出していただきます。

【基本ポイント】物価高騰対策として昨年度の 2 倍となっています

種別	削減率と獲得ポイント			
	2%以上 4%未満	4%以上 6%未満	6%以上 10%未満	10%以上
 電気	1,000 ポイント ➔2,000 ポイント	1,500 ポイント ➔3,000 ポイント	2,000 ポイント ➔4,000 ポイント	2,500 ポイント ➔5,000 ポイント
	 ガス	1,000 ポイント ➔2,000 ポイント	1,500 ポイント ➔3,000 ポイント	2,000 ポイント ➔4,000 ポイント

結果報告書を提出した方全員が参加ポイントとして 500 ポイント(いたばし Pay によるポイント付与の場合は 1,000 ポイント)を獲得できます。

※いたばし Pay によるポイント付与は家庭のみ選択可

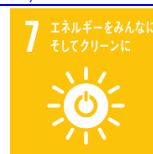
削減率によるポイントを獲得できた場合に追加でポイントを獲得できるオプションメニューも多数ございます。詳細は区ホームページをご覧ください。

4. 提出・問合せ

板橋区 資源環境部 環境政策課 脱炭素社会推進係

〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1 電話: 3579-2622

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kankyo/ondanka/1031763.html>



緑のカーテンアートコンテスト

緑のカーテンとは、ゴーヤーや朝顔などのつる性植物をネットに絡ませて窓の外に茂らせた植物のカーテンです。見た目にも涼しげで、太陽の光を遮ることで室内の気温を下げる効果があるため、エアコンの使用が抑制できる身近な地球温暖化対策のひとつです。

板橋区では身近な地球温暖化対策として、より多くの方に緑のカーテンに親んでもらうために、「緑のカーテンアートコンテスト」を実施します。これは緑のカーテンを観察して感じたことなどを絵日記や絵手紙、図画等に描いていただくもので、住宅の事情等で育成できない方でもお気軽にご参加できますので、ぜひご応募ください。

◆募集内容

「絵日記部門」…緑のカーテンに関する絵日記

「フリースタイル部門」…緑のカーテンに関する絵手紙、その他図画等

◆応募対象

どなたでも(区外可・年齢問わず)

◆賞および表彰

最優秀賞各1点、優秀賞各3点、優良賞各5点、エコポリスセンター館長賞各2点

◆提出書類

「絵日記部門」…応募用紙と作品(A4サイズまたは八つ切りサイズの画用紙に絵と文章をまとめる)

「フリースタイル部門」…応募用紙と作品(ハガキサイズから八つ切りサイズまでの平面作品)

※提出された作品は、緑のカーテンの普及を目的として、エコポリスセンターの広報誌等に使用することがあります。また、提出された作品は、希望者に対し返却します。(来館でのみ。)

◆応募方法

所定の応募様式に必要事項を明記のうえ、作品に同封または裏面に添付し、作品の裏側に氏名を明記してエコポリスセンターまで送付またはご持参ください。

※応募用紙はエコポリスセンターで配布しています。また、エコポリスセンターホームページ(<https://www.itbs-ecopo.jp>)からもダウンロードできます。郵送をご希望の方はお電話にてご請求ください。

◆応募期間 令和5年7月15日(土)～9月25日(月)必着

◆提出・問い合わせ 板橋区立エコポリスセンター 〒174-0063 板橋区前野町4-6-1
電話:5970-5001

【参考】



<令和4年度受賞作品(フリースタイル部門)>



<令和4年度受賞作品(絵日記部門)>

夏季のVOC対策

VOC (Volatile Organic Compounds) とは、蒸発しやすい化学物質 (揮発性有機化合物) の総称です。東京都では、夏季 (6～9月) のVOC対策を強化しています。

1. VOC対策の重要性

VOCには様々な物質があり、200種類以上もあります。塗料やインクなどに含まれるトルエン、機器洗浄に使われるトリクレン (トリクロロエチレン)、塩化メチレン (ジクロロメタン) などは、その代表的な物質です。VOCは、塗装、印刷、脱脂洗浄など、様々な作業に伴い大気中へ放出されます。

夏季は気温が高く、特にVOCを含む有機溶剤が揮発しやすい環境です。揮発したVOCは、太陽の紫外線を受けて反応し、光化学スモッグや浮遊粒子状物質 (SPM) を発生させます。

光化学スモッグが発生しやすいのは、日差しが強く気温が高い6～9月です。この季節のVOC対策は、特に重要です。

VOC対策は、大気環境改善だけでなく、原材料などのコストカットや作業環境の改善も期待できます。また、SDGsに係る取組の一つとしても注目されています。

(1) 工場でのVOC取扱作業

■ 容器の密閉

洗浄槽や排ウエス容器は、常に密閉しましょう。

■ 低VOC製品を選びましょう

《印刷》低VOC洗浄剤

《塗装》ハイソリッド (低溶剤) 塗料

《めっき・金属表面洗浄》水系洗浄剤



(2) 屋外塗装工事を発注・施工する方へ

■ VOC発生が少ない塗料 (水性、ハイソリッド (低溶剤) 系、弱溶剤系塗料) を使用しましょう。

■ 塗料の保管・貯蔵管理を徹底しましょう。

2. 東京都環境局ホームページ

VOC対策や支援メニュー等の詳細は、以下をご参照ください。

■ 工場における夏季のVOC対策

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/summer/voc_factory.html

■ VOC対策ガイド

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/guide/guide.html

■ VOC対策アドバイザー派遣制度

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/adviser/adviser.html

■ VOC対策セミナー

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/event/index.html

環境関連補助金・支援策情報

2023(令和5)年度に実施されている環境関連の補助金・支援策情報(主に事業所向け)の一部をご紹介します。詳細については、実施団体のホームページ等をご確認ください。

1. アスベスト分析費用の助成(板橋区)

吹付けアスベストなどの分析調査を行う方を対象に、その費用の一部(上限5万円)を助成します。なお、助成対象には条件があります。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kougai/kougai/1006036.html>

【問合せ】板橋区 環境政策課 生活環境保全係 電話:03-3579-2594

2. 電気自動車等の普及促進事業(東京都産業労働局・環境局)

(1) 申請受付期限

令和6年3月29日(金)まで(オンライン・郵送)

(2) 申請可能台数

①申請者ごとの助成金支給の台数制限はありません。

但し、申請額が予算額に達した場合は、その時点で申請の受付を終了します。

②1回の申請で1台の車両を申請。

(3) 助成金額

①初度登録日が令和5年3月31日までの車両

	通常	再エネ電力メニュー	太陽光発電(3kw 以上)
電気自動車(EV)	37万5千円	50万円	62万5千円
プラグインハイブリッド自動車(PHEV)	30万円	40万円	40万円

②初度登録日が令和5年4月1日以降の車両

	通常額 (給電機能有)	通常額 (給電機能有)	再エネ100% 電力メニュー契約 (通常額に上乗せ)	太陽光発電システム (2kw 以上)を設置 (通常額に上乗せ)
電気自動車(EV)	37万5千円	27万5千円	+12万5千円	+25万千円
プラグインハイブリッド自動車(PHEV)	30万円	20万円	+10万円	+10万円

ZEV 普及特別支援
制度の基準を満た
すメーカー車の場合

上記算出された金額に最大10万円まで上乗せ

留意事項:高額車両(本体価格が税抜840万円以上)の場合、補助金額の総額に0.8を乗じる。

(4) 制度の詳細と問合せ先

制度の詳細については、下記ホームページを参照または下記連絡先へお問い合わせください。

公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター

(クール・ネット東京) モビリティチーム 電話:050-3155-5646

<https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/ev>